

稲作文化でつながる中国と日本（上）

—石垣島の豊年祭を手がかりに— 【サマリー】

冬 月 律

稲作は、日本文化の形成において大きな役割をなしていることは周知のとおりであろう。日本における稲作儀礼の歴史は縄文時代にまでさかのぼることができるが、ルートについては様々な議論がある。その一つに、「ライスロード」、つまり米の道もあったという非常に興味深い説がある。本稿は、絹の伝播に「シルクロード」があったように、米も海の道を渡って大陸からもたらされたとする「ライスロード」を手がかりとして実施した現地調査の報告である。